

◎事業全体の進行管理

	2018	2019	2020	2021	2022	2023
予算額	30,000千円	75,814千円	72,437千円	70,000千円		
目標	—	5,000人	5,400人	5,700人	6,000人	
公演等の参加者数	実績	2,532人	6,947人	4,267人		
達成率		138.9%	79.0%			

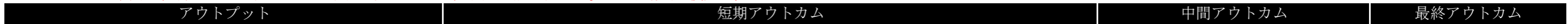
◎用語について

アウトプット（活動結果）：インプット（施策や事業に投入される手段（予算等））を用いて実施した事業の実績

アウトカム（成果）：アウトプットによって発生する効果

ロジックモデル：事業がその目的（最終アウトカム）を達成するに至るまでの論理的な因果関係をアウトプットやアウトカムを用いて明示したもの

※ 2020年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、動画配信を行った。再生回数(実績) 48,201回



◎高齢者主体事業

2019 ○シニア劇団2団体の立ち上げ
 <横須賀シニア劇団「よっしゃ!!」>
 劇団員数37名（男性10名 女性27名）
 平均年齢67.7歳 最高齢85歳
 <綾瀬シニア劇団「もろみ糞座」>
 劇団員数19名（男性4名 女性15名）
 平均年齢71.0歳 最高齢81歳
 ○シニアダンス企画（チャレンジ・オブ・ザ・シルバー）の実施（ワークショップの実施）
 ○公演7回 ワークショップ15回 高齢者劇団関係87回

2020 ○シニア劇団
 <横須賀シニア劇団「よっしゃ!!」>
 劇団員数35名（男性11名 女性24名）
 平均年齢68.2歳 最高齢86歳
 <綾瀬シニア劇団「Hale」>
 劇団員数19名（男性2名 女性17名）
 平均年齢69.1歳 最高齢81歳
 <小田原シニア劇団「チリアクオールディーズ」>
 劇団員数15名（男性2名 女性13名）
 平均年齢71.5歳 最高齢81歳
 ※3劇団は劇団員を(追加)募集中（8月1日～同28日まで）
 ○高齢者劇団関係177回（オンライン稽古等）動画配信5回
 ○シニアダンス企画関係26回（オンライン稽古等）、動画配信6回、シニアのためのお家でできる心軽やかダンスレッスン動画」の配信（7月13日配信開始。再生回数：34,603回）

◎障がい者主体事業

2019 ○公演6回 ワークショップ1回
 2020 ○公演動画4本

◎その他（多文化共生等）主体事業

2019 ○公演1回 ワークショップ2回 シンポジウム1回
 2020 ○公演動画1本

①高齢者主体事業の発表者の増加

2019 4,985人<チャレンジ・オブ・ザ・シルバー、横須賀シニア劇団「よっしゃ!!」、綾瀬シニア劇団「もろみ糞座」等>
 2020 4,232人<チャレンジ・オブ・ザ・シルバー、横須賀シニア劇団「よっしゃ!!」、綾瀬シニア劇団「Hale」、小田原シニア劇団「チリアクオールディーズ」等>

②障がい者主体事業の発表者の増加

2019 1,350人<NPO法人ドリームエナジープロジェクト、デフ・パペットシアター・ひとみ等>
 2020 31人<リーディングシネマ「ちいさなちいさな王様」、電撃障がい者創作創造プロジェクト>

③その他（多文化共生等）主体事業の発表者の増加

2019 612人<ギニア共和国、鹿児島県・三島村の中学生及び本県の小学生～大学生らのスペシャルチーム等>
 2020 4人<神奈川県あそび歌プロジェクト「世界の歌とあそぼう」>

④高齢者主体事業の鑑賞・体験者の増加

2019 517人<男性32.1% 女性64.2%> ※参加年齢が限定されているチャレンジ・オブ・ザ・シルバーの数値を除く
 <10代1.5% 20代4.8% 30代5.8% 40代8.9% 50代13.3% 60代23.0% 70代以上41.6%>
 2020 40,640回（動画の再生回数のため属性は不明）

⑤障がい者主体事業の鑑賞・体験者の増加

2019 313人<男性32.6% 女性64.5%>
 <10代2.9% 20代12.1% 30代10.2% 40代17.9% 50代25.2% 60代21.1% 70代以上9.6%>
 2020 5,536回（動画の再生回数のため属性は不明）

⑥その他（多文化共生等）主体事業の鑑賞・体験者の増加

2019 49人<男性40.8% 女性55.1%>
 <10代46.9% 20代4.1% 30代10.2% 40代18.4% 50代8.2% 60代14.3% 70代以上2.0%>
 2020 2,025回（動画の再生回数のため属性は不明）

※④⑤⑥の<>内の数値は、アンケート回答者（鑑賞・体験者全体の20.4%）のみのデータによる

①発表者の意識の変化

2019 79.7%
 2020 69.4%

※体や心が元気になったと感じた人の割合

②鑑賞・体験者の意識の変化

2019 84.1%
 2020 動画配信のためアンケートなし

※共生社会の実現が必要だと感じた人の割合(2019年度)

年齢や障がいなどにかかわらず、子どもから大人まで全ての人が、舞台芸術に参加し楽しめる「共生共創事業」を実施し、「ともに生きる社会かながわ」の実現に寄与する

※令和2年度の実績